

世界はひとつ

(公財) 岐阜県国際交流センター (略称 GIC) 発行
国際交流・多文化共生情報誌
GIFU INTERNATIONAL CENTER



© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモト # 0195

2021年7月 150号

新型コロナの最新情報は当センターHP、Facebookにて掲載中!

(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語)

HP



新型コロナウィルス感染症 (COVID-19) について

1 岐阜県 (ぎふけん) からのお知らせ

- 新型 (しんがた) コロナウィルス感染症 (かんせんしやう) に係 (かか) るワクチンの接種 (せつしやう) について
くわしくはこちら
- 新型 (しんがた) コロナウィルス緊急対策 (きんききゆうたいたく) 【中間 (ちゆうかん) レビュー】
くわしくはこちら
- 新型 (しんがた) コロナウィルス感染症拡大防止協力金 (かんせんしやうかくだいぼうしききようりよくきん) の申請 (しんせい) が事情 (じじやう) により期限内 (きげんない) にできなかった方 (かた) への申請受付 (しんせいけつけ) について
くわしくはこちら

Facebook



公益財団法人
岐阜県国際交流センター
Gifu International Center



当センターでは外国人県民の皆様に向けて、主に岐阜県が発信している新型コロナの情報(じょうほう)を多言語(たげんご)にて発信(はつしん)しています。

- 発熱(はつねつ)等の症状(じやうじやう)が出た場合(ばいばい)の相談(そうだん)・受診(じゆしん)方法(はうほう)
- 岐阜県(ぎふけん)の感染(かんせん)状況(じやうきやう) (陽性患者数等(やうせいじやうじやうたう))
- 岐阜県(ぎふけん)からのお知らせ
- ワクチン接種(せつしゆ)・各種(かくしゆ)支援(しえん)情報(じやうほう) (協力金(きやうりよくきん)等(とう))、新型コロナに関する最新情報(さいしんじやうじやう)や県民(けんみん)へのメッセージ
- 外国人(がいこくじん)向け各種(かくしゆ)チャリン(かんせんぼうしとう) (感染防止等(かんせんぼうしとう))

外国語(がいこくご)でのコロナの相談(そうだん)は「COVID-19外国語相談センター」まで(14言語(げんご)に対応(たいおう))
TEL:058-263-8066

令和3年度事業計画の紹介

当センターは県レベルの国際化を推進する地域国際化協会(ちいき)です。今年度(こんねんど)は下記(かき)3本の柱(はしら)による事業(じじやう)を実施(じっしやいてい)予定です。

● 多文化共生の地域づくり
外国人相談員による相談対応(コロナ、生活情報等)
日本定住を見据えたライフプラン講座や高校生キャリア教育
日本語学習環境の充実(支援者育成や日本語教室の活性化)
● 地域の国際化推進のための環境づくり
多言語での情報発信(国際交流・多文化共生情報)
県と交流が盛んなリトアニア、モロッコ等との交流
ベトナムを中心とする留学生と日本人との交流
● ボランティア・民間団体の活動促進
災害、医療等の緊急的課題に対応するボランティア育成
国際交流・協力及び多文化共生事業への助成

目次 CONTENTS

国際交流員 新任・退任のご挨拶 P2

外国人住民向け生活情報

 ライフプランを考(かんが)えてみましょう P3

 名古屋入管(かんなが)からのお知らせ P4

 センターYouTubeのご案内

Close up! 外国人労働者救済支援センター P5

JICA岐阜県デスクからのお知らせ

 世界の料理(せかい)をご紹介します P6

 インフォメーション

 センターからのお知らせなど

国際交流員 新任・退任のご挨拶

レオナルド国際交流員 新任のご挨拶

皆さん、初めまして！昨年の12月に岐阜県国際交流センターのブラジル人国際交流員として就任した宮本レオナルドと申します。日本はこれで4回目ですが、岐阜県は初めてです。綺麗な山に囲まれた岐阜は魅力的な町で、毎朝「おはよう」と挨拶をしてくれる岐阜の方々の親切さを感じています。日本との縁は2006年の両親の出稼ぎがきっかけでした。8歳で浜松市の小学校に入学して本格的に日本語を学び始めました。当時、私が唯一覚えていた言葉は「わからない」でした。登校初日は上手くコミュニケーションが取れず「わからない」と答えるしかありませんでした。それから、担任の先生や日本語塾のおかげで2か月ほど喋れるようになり、4年後無事に小学校を卒業することができました。帰国してからはブラジルで中学校、高校を卒業し、軍人としてブラジル連邦共和国陸軍に所属していました。その後、大学進学を決心しました。勿論、専攻は迷いなく日本語が تخصص でした。そこからは2014年に静岡大学に留学し、2018年には関西国際交流基金にも留学研修をしました。今回、国際交流センターでは主に国の紹介講座・多文化共生イベントやポルトガル語の翻訳、通訳、そして語学講座などを任されています。日本で勤めるのは初めてなので、まだまだ至らない部分はありますが、これから岐阜県の皆様や在住ブラジル人のお役に立てるように励んでまいります。そして岐阜の魅力や素晴らしさをもっと深く知りたいと思います。



ジヴィレ国際交流員 退任のご挨拶

国際交流員としての2年間があったという間に終わりました。皆様のおかげで、短い間でしたが、一生忘れられない経験になりました。2020年はリトアニアと岐阜県のかけ橋である杉原千畝の誕生120周年と「命のビザ」発給80周年という特別な記念の年でしたので、コロナ禍の中でも多数のイベント、交流プロジェクトが開催されて、非常に嬉しいことでした。そこで、私も色々活躍し、双方の友好関係を深めることに貢献出来、大変うれしく思います。最も印象に残った事業はリトアニアの大統領が訪問されたことと、3年連続開催された「リトアニアNOW」のフェスティバルです。その際、岐阜県の皆様のリトアニアへの関心、杉原千畝の人道の精神を改めて実感できました。特に感動したのは杉原千畝のゆかりの地である八百津町民の心の温かさです。八百津町は私にとって日本の第二の故郷のようです。帰国しても、岐阜県との縁を大切にしたいと思います。また、きっと岐阜県に戻ります！



ピーター国際交流員 退任のご挨拶

皆さん、こんにちは！イギリス出身国際交流員のピーターです。5年前に来日して岐阜に住むことになりました。日本に住んだ経験がなくて不安いっぱいでしたが、職場の同僚など知り合った皆様のおかげで岐阜県での生活を存分に楽しむことができました。来日するまでは岐阜県についてまったく知らなかったですが、今は岐阜県に来ることになって本当によかったと思います。伝統的な匠の技を体験したり、飛騨牛などおいしいものを食べたりすることができて、充実した5年間でした。生活はイギリスと違うところが多く、人生で一番刺激的な時期で、成長することができました。任期は、5年間と思えないほどあっという間に過ぎてしまいました。きっと、毎日が楽しかった証拠だと思います。恵まれた環境にいたおかげで、色々なことに挑戦できました。国際交流センターの英語講座で多くの人と交流し面白い話を聞いたことが印象的です。色々な考えやエピソードを聞いていつも考えさせられ、楽しくてむしろ勉強になりました。今年で勤務が終了し、岐阜県から離れることになるかもしれませんが、また岐阜県を訪れたいと思います。今までありがとうございました。



自分や子ども、家族のためのライフプランを考えてみましょう



みなさんは、これからどんな人生を送りたいですか？夢や目標はありますか？人生にはいろいろなイベントがあります。高校や大学への進学、就職、結婚、子育て、退職、年金生活。。車を買ったり、家を建てることになるかもしれません。

こうしたライフイベントには、たくさんの費用が必要な時があります。特に、子どもの教育は成長にあわせて、まとまった費用がかかります。いつどんなイベントがありそうか、自分や子ども、家族のライフプランを考えてみましょう。そして、これから先、どのくらいの費用が必要になるのか、費用を貯めるために毎日の生活費がいくらくらいかかっているのか、無駄遣いはしていないか、貯める方法はあるか確認することをお勧めします。

ライフステージ ※ライフプランを作るために、人の成長の段階や必要なポイント、制度を確認してみましょう

人の成長

就学前	生活習慣の基礎づくり 保育園・幼稚園などに通い、保護者以外の人々と出会い、社会性を身につける。	
小学生	生きる力を育む 学力の基礎を培い、集団生活の中で人間関係を学ぶ。	
中学生	自己肯定感を持ち始める時期だが、劣等感を持ちやすくなる。 あまりお金がかからない時期なので、子どもの進学や将来を見据えて貯金や資金作りをする	

- 乳幼児健診・予防接種
- 児童手当(15歳まで)
- 子ども医療費助成
- 学資保険

高校生	自立するために必要な知識や経験を身につけ、将来就きたい仕事・職種や学びたいことを考えて進路を選択する。
大学生・専門学校生	両親から独立し、自立を目指す。大学ではさらに専門的な知識を身につけるための勉強をする。 子どもの進路に合わせた教育費の計画を立てる。子どもの進路と親としてできるサポートを話し合う

- 進む大学・学部学科によって学費の差がある。
- 奨学金を借りている場合、就職できないと返済ができない。返済計画をしっかりと立てておき、就職活動にも早めに取り組む事が重要。
- 職種によっては就職が非常に厳しく、早めの就職活動や就職試験の対策をしていかなければならない(外国人の場合は職種によっては資格や就職先に認めてもらえるような能力を証明できるものを持っていないと就職が非常に厳しい。)



就職	経済的には親から独立して、日々の暮らしは大きく変化する。 将来の暮らしの充実を図るために将来設計を考える
----	---

- 会社の福利厚生(健康保険・厚生年金・労災保険、休暇制度など)について入社時にしっかりと聞いておく。特に女性の場合は、妊娠・出産・育児に関する休暇や保障などについてしっかりと説明を受けておきたい。
- 生命保険の加入などの勧誘がある。現在の生活状況や収入の状況を踏まえて、自分に必要な保障を入れて設計し、収入に見合った保険料の保険に加入するのがよい。



結婚・子育て 就労	結婚、出産後の働き方はいろいろある(正社員やパートなど) 結婚・子育て等お金が必要になる時期
--------------	---

- 教育資金・住宅資金作りを考えていく。そのために必要な貯金の仕方やローンについての情報を収集する。また、結婚したら生命保険の見直しをする。いずれも専門機関や会社で相談するとよい。
- 子どもを育てながら働く時は、どこに預けるのかなど働く前に話し合っておくこと。また、子どもが病気になった際、職場との調整やパートナー・家族との連携が必要になるので、よく話し合っておくこと。



退職・高年期	働きながら子どもの援助をしていくうちに、会社の就業規則に従って「定年」を迎える。退職後は、年金生活者となる。 病気や高齢化による医療費・生活費が必要となる。
--------	---

- 病気や高齢化により、通院や生活面でのサポートが必要となるため、介護保険や年金制度について知っておく。



※この情報は、当センターが開催したライフプラン講座とガイドブックの内容を引用しています。

名古屋入管からのお知らせ

昨年12月18日よりFacebookの運用を開始しました!!

在留外国人にとって便利な情報をやさしい日本語、英語、中国語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語、ポルトガル語及びスペイン語の9言語で発信しています。

発信情報例

在留資格取得申請の流れ

日本で子どもが生まれた場合に行う手続の流れについて説明しています。

在留カードを失くした時の手続の流れ

在留カードを失くした場合の再発行の手続、警察への届出の必要性について説明しています。

永住許可を受けるための基準

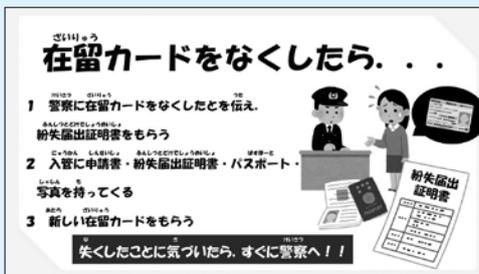
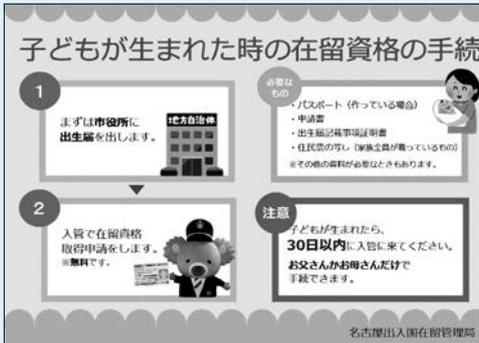
永住者になるために必要なことを紹介しています。

コロナ禍における出入国情報

コロナの影響を受けて、出入国の取扱いにどのような変更があったか説明しています。

これからも在留外国人のみなさまに向けて様々な情報を分かりやすく発信しますので、是非フォローしていただき、家族や友達にシェアしてください!!

<https://m.facebook.com/nagoya.nyukan.support/>



入管職員による専門相談会を実施しています!!

名古屋入管では、毎月1回岐阜県、愛知県、静岡県、三重県、小牧市で無料の専門相談会を実施しています。

岐阜県では毎月第3木曜日に相談会を開催しています。

在留資格や出入国に関することで悩んでいる方は、一人で悩まず相談してください。

専門相談会は予約制です。秘密は守ります。お近くの相談窓口へお問い合わせください。

相談事例

●日本人の夫と離婚したいと思っていますが、在留資格に問題はありますか。

●現在留学生として在留中です。就職したいけど在留資格の手続はどうしたらいいですか。

専門相談予約・お問合せ

●岐阜県国際交流センター Tel:058-263-8066

GICではYouTubeチャンネルを開設し多言語で様々な情報発信しております。

最新の動画はポルトガル語で新型コロナウイルス感染症をテーマに日本とブラジルの感染症対策の違い、ブラジル(パラナ州クリチバ市)の現状、PCR検査、岐阜県の相談機関などについて話しています。ほんの少しの時間で最新の新型コロナウイルス感染症対策に関する正しい知識を持ち、皆で力を合わせて乗り越えて行きましょう!



動画

Close up!

県内で活躍する
団体紹介

がいこくじん ろうどう しゃきゆうさい し えん
外国人労働者救済支援センター



私たちは外国人技能実習生の労働相談から、支援・救済等の活動を行っています。
外国人労働者救済支援センターは2015年10月に岐阜県羽島市にある岐阜一般労働組合第二外国人支部に併設されオープンしました。
希望を抱いて日本に来た実習生たちを待っていたのは過酷な労働条件や人権侵害。私たちは年間130件の相談を受け救援活動を行っています。

主な相談内容

賃金不払い

労働災害

解雇

パワハラ

人権侵害

強制帰国

●救済・支援のための取り組み

労働相談から解決までの間、かなりの時間を要することが多いため、無収入となった相談者の生活支援が必要です。私たちはシェルターを開設して相談者を保護し、衣・食・住の一切をサポートしています。

●シェルター

技能実習生が、実習中(就労中)に、生じた疑問や問題を雇用主や管理団体に伝える等のアクションを起こすと、仕事を上げられたり、解雇・帰国を申し渡されたりする場合があります。実習生はある日を境に宿舎を追い出され、賃金も得られず、たちまち生活に困窮してしましますが、問題を解決しないままでは、帰国することもできません。

そのためシェルターに避難して問題解決までの間、共同生活を行っています。開設から5年の間に、延べ316名の実習生がシェルターを利用しました。シェルター利用者の国籍は、中国・ベトナム・カンボジアなどです。

食費や生活用品代、その他生活に関わる一切の費用は全てシェルターを運営する「NPO法人労働相談.com」が得た寄付金と、問題解決をみた実習生から徴収した1日1000円(3食含む)の利用料でまかっています。

●問題の解決に向けて

センターでは労働組合と連携し、実習機関である雇用主や管理団体と是正や解決に向けた話し合いを行っています。時には解決を司法の判断に委ねる必要もあり、法律の専門家や行政機関とも連絡を取り、実習生の権利を守る活動を行っています。

センターに救援を求める相談者は増加しており、さらなる設備の整備や、スタッフの充実が求められています。是非皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 岐阜一般労働組合内 NPO法人労働相談.com

本部 〒500-8402 岐阜市電田町4-3-3 TEL:058-213-9330 FAX:058-213-9333 E-mail:scrum.giu@nifty.com

シェルター 〒501-6257 羽島市福寿町平方3-36 TEL:090-8496-9668 FAX:058-257-1783

【外国人労働者の労働条件相談】下記の公的機関では外国語で労働条件についての相談ができます。

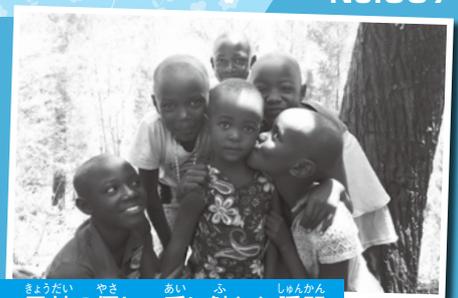
名称	言語	開設日時	所在地	電話番号
岐阜労働局 監督課	ポルトガル語 ス페인語	月～金 9:00～16:00	岐阜市金電町5-13(岐阜合同庁舎3階)	058-245-8102
岐阜労働基準監督署	中国語	火・木 9:00～16:00	岐阜市五坪1-9-1(岐阜労働総合庁舎3階)	058-247-2368
多治見労働基準監督署	タガログ語	木 9:00～16:00	多治見市首羽町5-39-1(多治見労働総合庁舎3階)	0572-22-6381

その他の言語で相談したい方は岐阜県在住外国人相談センター (058-263-8066)へお電話ください。
公的機関に繋いで通訳します。

JICA岐阜県デスクからのお知らせ

No.007

JICA海外協力隊が見た世界～思い出の一枚の写真～



兄妹の優しい愛に触れた瞬間

お名前：中山 明香子
出身地：各務原市
派遣期間

2019/1/23～2021/1/22
(新型コロナウイルス感染症の影響により～
2020/3/25一時帰国、
2020/7/31派遣終了)

派遣国：ケニア
職種：保健師

エピソード

地元の有名な観光地(Mbaga丘)へ出かけた時、道に迷っていた私をそのふもとに住む3人の兄妹が案内してくれました。一番小さい妹を、姉と兄が交代で背負って登る姿にほっこりしながら、日本人の私を珍しがって写真で撮りあう、とても楽しいハイキングでした。

そして、別日に日本人の友人と登った際、後ろから知らない青年が黙ってついてきました。下山後に先日の兄妹の家にお邪魔すると、あの青年が兄妹の長男であることが分かりました。彼は家族から、この丘に女性だけで登るのは危険だと聞き、登山する私と友人を心配してついてきてくれたのです。その優しさに、またまたほっこりした瞬間でした。

～JICA海外協力隊や開発教育・国際理解教育・SDGs、その他国際協力に関して、お気軽にお問合せ下さい～

JICA岐阜県デスク 岐阜県国際協力推進員 吉田文 TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

世界の料理をご紹介します

パトラ(ヘチマ)炒め

フィリピンでは、ヘチマをパトラと呼びます。食用ヘチマの若い葉は、食物繊維、水分、ビタミンA、ビタミンC、鉄、マグネシウム、ビタミンB6などの成分が豊富に含まれています。低カロリーで不健康な飽和脂肪酸が少なく、フィリピンでは一年中収穫出来ます。

- ① 深い鍋で食用油を加熱し、玉ねぎとにんにくを炒める。
- ② ひき肉を加えて炒める。
- ③ 魚醤(ナンプラー)とトマトを加え、トマトは炒めながら潰す。小さじ半分の挽いた黒コショウを振りかける。
- ④ エビを追加し、1分間加熱。

材料

- 中型のパトラ1本：皮をむきスライス
- にんにく：小さじ2 みじん切り
- 豚ひき肉：500g
- 水：4~5カップ
- トマト：2個 角切り
- 食用油：大さじ3

- ⑤ 分量の水を注ぎ、沸騰させる。
- ⑥ パトラ(ヘチマ)を加え、3~6分間加熱する。
- ⑦ 必要に応じて、塩とコショウを少し振りかける。
- ⑧ サービングボウルに移し、付け合せににんにくを塗ったトーストをのせて完成!

- エビ：500g 洗って殻を取る
- 玉ねぎ小：1個 みじん切り
- 魚醤又はしょうゆ：大さじ2
- 塩とコショウ：適量



Lầu Hoa(ラウ ホア)ベトナムの花鍋

日本ではあまり見かけないですが、ベトナムでは、「花」を観るだけではなく、美の食材として愛用されています。味もいし、食べながら楽しめます。

一般的によく使われるのは「バナナの花」、「カボチャの花」、「イエアライシヤンの花」等です。材料を手に入れるのは難しいですが、今回は日本にある材料を使った、ベトナムの花鍋のレシピを紹介させていただきます。味はあっさり、甘酸っぱくて、あつい夏でも鍋を楽しめると思っています。最後にそうめん等を入れて食べてもおいしいです。ちょっと東南アジアを感じながらいかがでしょうか。

材料(2人分)

- #### 鍋の出汁(A)
- 豚骨：300g(鶏ガラもOK)
 - バイナップル：1/2個分
 - トマト：2個
 - 生姜：1かけ
 - 玉ねぎ：1個
 - 長ネギ：1個
 - レモングラス：少々

鍋に入れる物(B)

- はすいも：1本
- オクラ：10本
- わさび菜：1袋
- 空心菜：1袋
- カボチャの花：適量
- キノコ：適量
- とうもろこし：少々

- ① 豚骨は1リットルの水で1時間以上煮込み、塩又は本出汁のもとを入れる。
- ② 生姜はみじん切り、その他Aの食材は食べやすい大きさに切って鍋に入れ、10分ほど煮る。
- ③ Bの食材を切って入れ、火が通ったら召し上げられ。



- イカ：2杯
- 海老：適量
- しゃぶしゃぶ用豚肉：1パック

INFORMATION

このコーナーでは、当センターからのお知らせや県内の国際交流・多文化共生団体が開催するイベント・講座などの情報を掲載しています。

イベント名：Online日本語講座—《学ぼう、成長を感得する日本語》
日本語のレベルアップを通して日本社会との交流を増やし、自立した社会人として社会に溶け込み生活を楽しむために、一緒に学び、「成長を感得する毎日」を迎えましょう。

と き：平日コース 毎週月曜日 19:00~20:30 毎週水曜日 19:00~20:30
週末コース 毎週金曜日 19:00~20:30 毎週土曜日 9:00~10:30
★★それぞれ2回の授業は同じ内容です。いずれも参加可能。1回逃しても、同じ授業を聞くチャンスがあります。

参加方法：WeChatのWeb会議機能で参加してください。
対象：実習・特定技能の方、生活や仕事の為に日本語を学びたい外国人住民
定員：一教室に最大10人(最小開講人数5人)
期間：6カ月間(前期3カ月と後期3カ月)
参加費：半期(3カ月間)480円(一括払い)(日本円で約8,000円)
★★出席率が85%を超えた場合、後期の参加費は5割引き
問合せ先：右記QRコードにて担当講師にご連絡下さい。
主催団体：日中コミュニティ推進会
代表：松村 凱 事務局担当：郭 振峰
TEL 058-253-4433 090-4858-8717(郭 振峰)
E-mail chubu@showdo.co.jp



こころの相談

GICでは、ブラジル人・フィリピン人の専門カウンセラーによる母語での「こころの相談」を無料で実施しています。秘密は遵守します。相談をご希望の方はお問合せください。

- 【ご自身やご家族のこころの健康について悩んでいませんか?】
- 職場や家族、周囲の人間関係で悩んでいる。
 - やる気が出ない、気分が落ち込む、不安や不眠が続いている。
 - 仕事、子どもや家族のことが心配。

日程	ブラジル(ポルトガル語)	フィリピン(タガログ語)
	毎月第4日曜日 詳しい日程はHPまたはFBをご確認ください。	毎月第2日曜日 7月11日 8月8日 9月12日 10月10日 11月14日 12月12日 1月9日 2月13日 3月13日

いちき皮膚科

・ 診療時間
月・火・木・金・土：9:00~12:00
月・火・木・金：15:30~18:30
・ 休診日
土曜午後、水曜、日曜、祝日

〒502-0913
岐阜市東島3-9-13
☎ 058-231-1237

発行・編集 公益財団法人岐阜県国際交流センター (略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中ビル2階
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067
E-mail gic@gic.or.jp URL https://www.gic.or.jp
開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:00
休館 土曜日、祝日、年末年始
対応可能言語 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語

発行日 令和3年7月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)

